

コミュニケーションと戦争のシステム
Communication & System of War

マエキタミヤコ
miyako maekita

てんきを消して、スロ—な夜を。

100000人のキャントラスト

6. 22日 土 - 24日 日 8:00-10:00 p.m.

Turn off the lights. Take it slow. Candle Night Summer Solstice June 22 on the Summer Solstice - 24



うなぎ(1尾) from Taiwan 6.3poco

気にせず食べてた輸入品、意外と出してるCO2。



アスパラ(1本) from Australia 3.4poco



パン(1斤) from U.S.A 1.4poco

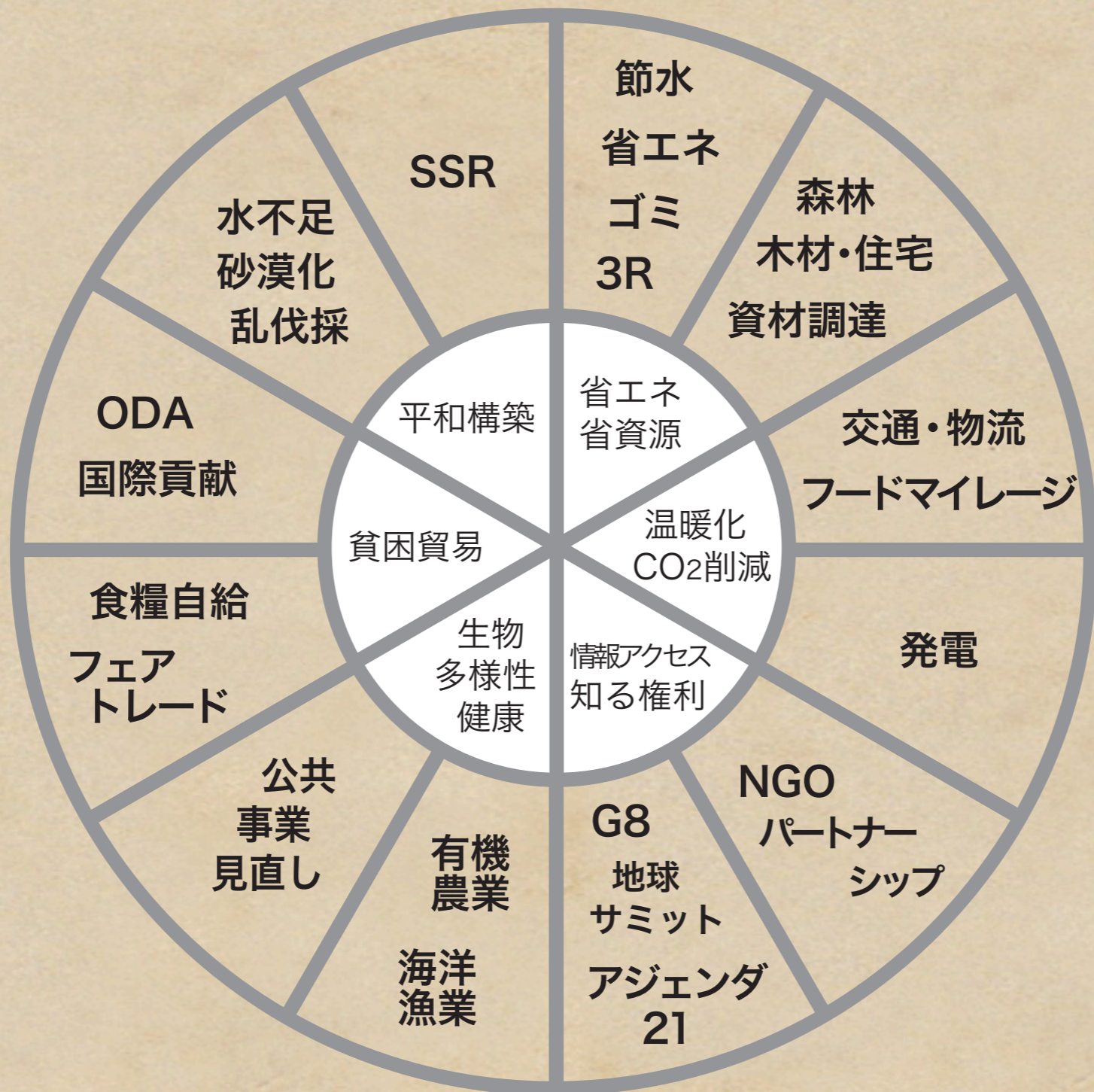
フードマイレージ減らして、CO2減らすといいことがある。

遠くのとべものCO2をたくさん出しながら運ばれてきます。この距離のことをフードマイレージといいます。なるべくこの国でとれた物を食べるとCO2を減らすことができます。ホームページにアクセスして、キャンペーンに参加して、おいしいプレゼントをもらおう。1poco(ポコ)＝100g-CO2

フードマイレージ・キャンペーン 2008.11.01～12.31
www.food-mileage.com
お問合せ: 大地を守る会 TEL:03-3402-8841
※本キャンペーンは、環境省が主催する「食のマイレージ」の一環として実施されています。



パスタ(1袋500g) from Italy 3.3poco



コミュニケーションは

- ◆ 恐怖を煽ることができる
- ◆ 憎しみを増幅することができる
- ◆ 秘密を明らかにすることができる
- ◆ 愛や尊敬を伝えることができる
- ◆ 誤解を解くことができる
- ◆ 和解を促進することができる
- ◆ 憎しみを溶かすことができる
- ◆ 恐怖を鎮めることができる
- ◆ 勇気を与えることができる
- ◆ 恐れずにすむ賢さを広げることができる
- ◆ 知識を広めることができる

戦争を抑止するコミュニケーションは

- ◆ 共感を促す sympathy
- ◆ 理性を呼び覚ます literacy
- ◆ 情報を伝達する information
- ◆ 人間の品格を触発する humanity

「たったひとりで戦争を止めたヒラのゲリラ兵」
ブーゲンビル島のジェームズ・タニスの事例



・現在パプアニューギニアから独立中



パプアニューギニアとブーゲンビル島

死ぬのはいやだと思った

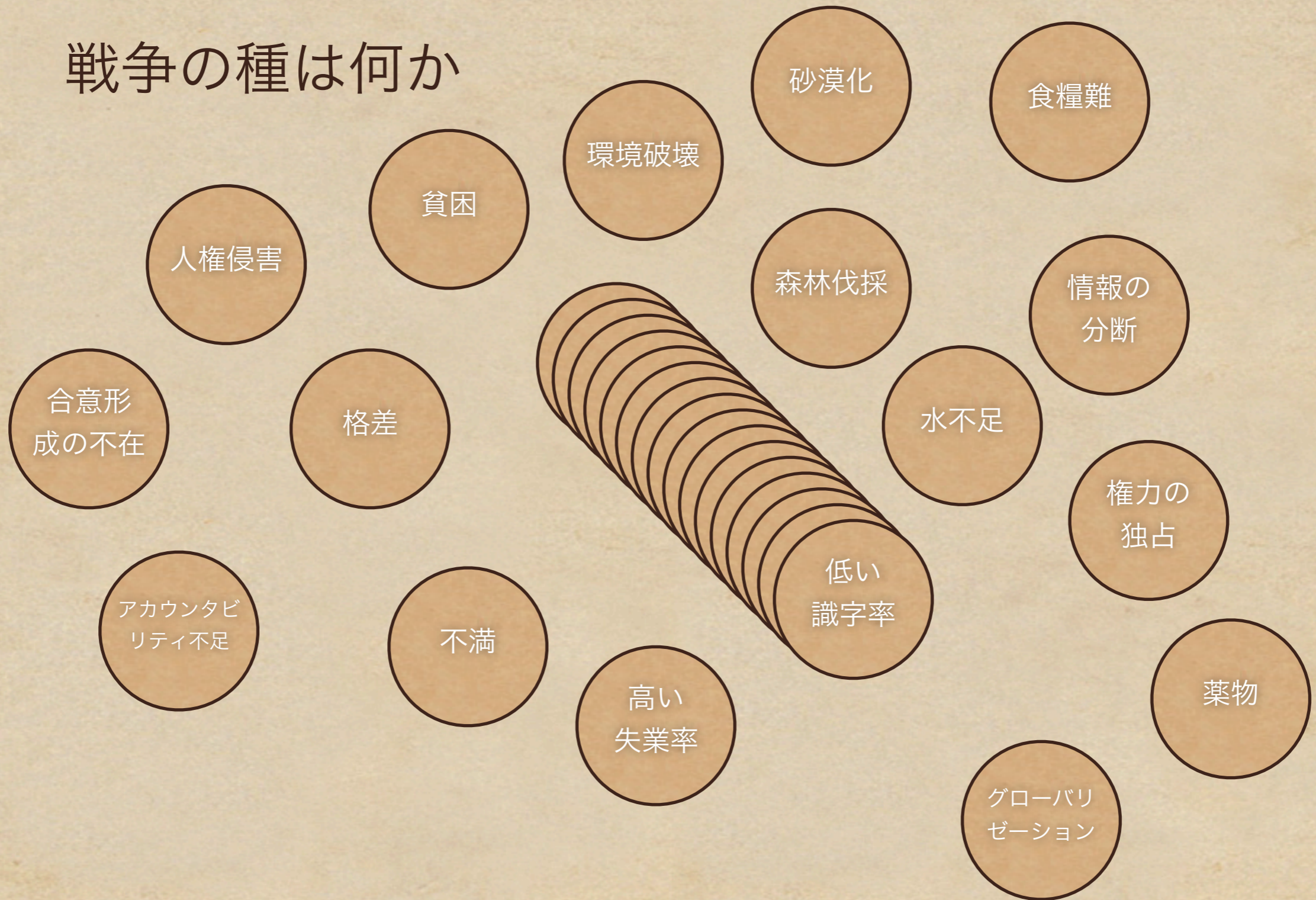


- ・ 鉱物資源豊かな小さな島
- ・ 独立をめぐり二派に分かれ内戦
- ・ 戦争の原因を徹底的に調べた
- ・ 英語がしゃべれるようになった
- ・ インターネットを使った
- ・ 鉱山会社が双方に武器を提供してた
- ・ 戦争を止めなければと思った
- ・ わざと相手をはずし頭上の空を撃つ
- ・ We love you と書いたビラをまく
- ・ 相手を見つけ手を振り笑って逃げる
- ・ 将軍の前に全員で武器を並べ、やるならあなたがやってください、僕たちはもう戦いません、と言った
- ・ PNとの和平交渉役をかってでた

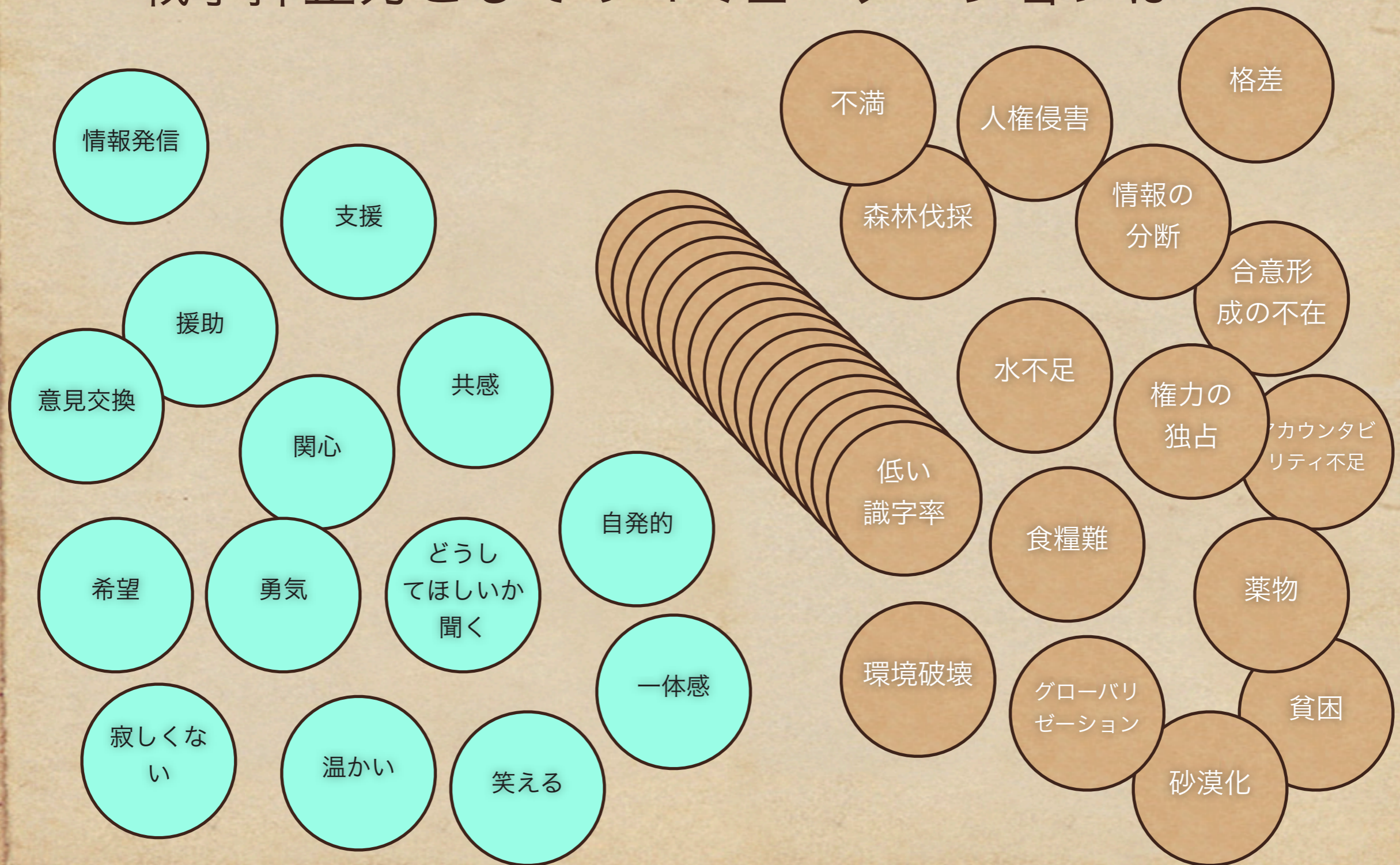
タニスの事例に思うこと

- ◆ ユーモアには好戦意欲を減退させる効果がある
- ◆ たとえ敵でも、にっこり笑って手を振っている人を撃つ兵士はなかなかいない
- ◆ 人間らしさを思い起こさせる表現が効果的
- ◆ 「死にたくない」と本気で思ったときから、まったく字も読めない文盲だったのに、英語もインターネットもできるようになった
- ◆ 教育が暴力を止めた（自発的な教育が）
- ◆ 苦しくてもチャーミングに接しよう、という勇気が敵方の気持ちを溶かしたのか
- ◆ 小さな事例、のどかな島のお話、だとしても、底辺のたったひとりのゲリラ兵が戦争を止めようと言い出して、味方に広がり、そのうち敵にも伝わって、結果戦争が止まった、という意義は大きい

戦争の種は何か



戦争抑止力としてのコミュニケーションは



戦争の根本原因は何か

- ◆ 戦争の原因は「教育の失敗、文化の敗北」
- ◆ この場合の教育は「上から与えられるもの」とは限らない、広い意味での「文化の伝承」
- ◆ 「戦争」の対語は「平和」ではなく「教育」なのではないか
- ◆ 教育の失敗←共感性の欠落（人を人とも思わない）

文化とはなにか

- ◆ ほんとうのこころのゆたかさ
- ◆ 自分のために他人の財産や命を奪うことは人間として卑しい行為だと知ること
- ◆ 戦わなくても共存できる方法を話し合っ（コミュニケーションをとって）探していく勇気
- ◆ ヒューマニティ
- ◆ 具体的に言うと「よみかきそろばん」
- ◆ 特に「そろばんのはじきすぎ」「もうけすぎ」「自分だけひとりじめすること」は人道に反する破滅への道だと知っていること

自発的な気づき（戦争をしない、戦争をやめる）を促すには、
どんなメディアが適しているか

- ◆ ポスター（色や写真が使える。一枚で何人も見る）
- ◆ チラシ（持って帰って人に見せることができる）
- ◆ 戦争に巻き込まれる可能性の高い人たち層（＝文化不足層＝教育不足層）に自発的情報取得（自ら知ったと思える確信）してもらうためには、文字をたくさん読まなくていい映像が適している
- ◆ 映像制作の技術コストが世界的に急速に下がり、戦争を望む人ではなく、全ての戦争を望まない草の根市民に即時行き渡ることを望む
- ◆ 音楽

3.8ピースパレード行ってみない？ これ持って。

ぬりえピースプラカード GREENPEACE
グリーンピース・ジャパン

わたしはせんそうに、はんたいです。

米国の対イラク戦争で想定される短期的な犠牲者は25万人(ほとんどが民間人)核兵器が使われれば400万人。イラクは湾岸戦争でも環境が破壊されその一番の被害者はなんの関係もない子どもたちです。いま戦争を防ごうと全世界に反戦の波が広がっています。2/15のピースパレードは60か国600都市で1000万人を超える史上最大規模。これを受けEU緊急首脳会議は「査察継続支持。戦争は避けられる」と明言。ロンドン200万人、ローマ100万人、ベルリン50万人、ニューヨーク38万人、パリ20万人。トウキョウ5000人(すくなっ)。日本も今度のどようび、3/8、東京日比谷公園でやります。小泉首相の発言をピースフルにするためにも、ぜひ来てください。このぬりえピースプラカード、色ぬって、持ってきてね。

せんそうは最大の環境破壊だ。グリーンピース・ジャパン
War is the greatest environmental catastrophe of all.

3/8ピースパレードは大阪、愛知、札幌などでも予定されています。くわしくは <http://www.greenpeace.or.jp> で、日比谷野外大音楽堂からスタートします Hibiya Yagai-Dai-Ongakudo in Hibiya Park (日比谷公園) 千代田区日比谷(都営丸の内線) 日比谷駅(丸の内線) 徒歩5分 13:00開場 Gates open 14:00ピースラリー(集合) Rally starts 15:30ピースパレード出発(日比谷から銀座へ歩きます) Parade starts for Ginza

アクション1. ピースパレードに行こう～はじめてのピースパレード入門～

アクション1.1. ぬりえピースプラカードの作りかた

- ① いろをぬる
- ② ぬりえピースプラカードの作りかた
- ③ ぬりえピースプラカードの作りかた
- ④ ぬりえピースプラカードの作りかた
- ⑤ ぬりえピースプラカードの作りかた

アクション2. ホームページからサイバークエストに参加しよう。どのケータイからも入れます。

「戦争反対」と「日本政府は米国政府のイラク攻撃を支持しないでください」の2つの意志を、小泉首相と川口外相と国会議員さんたちに送ろう。やりかた) <http://www.greenpeace.or.jp> にアクセス、をクリック空欄をうめて「メール作成」をクリック。ファックスの場合は「私は戦争に反対です。日本政府は米国政府のイラク攻撃を支持しないでください。」と書き、名前と住所とFax番号を書いて、Fax.03-5338-9817まで送ってください。

グリーンピース・ジャパンは地球環境・核・有害物質問題、生態系保護にむけて国際環境保護団体、個人サポーター数、世界280万人、日本4500人、企業や政府から資金援助を受けていません。活動を進めるためには皆様のご支援を必要としています。ぜひ個人サポーターになってください。(1500円から) サポーターお問い合わせは160-0023 東京都新宿区西新宿9-13-11N-Fビル2F 電話03-5338-9800/お申し込みは、口座名「グリーンピース・ジャパン」郵便振替 口座 00110-0-359782 /みずほ銀行 4*本支店 普通 2055613

ピースアド事例1 「ぬりえピースプラカード新聞広告」

ピースアド（平和広告）：表現づくりの上で大切なこと

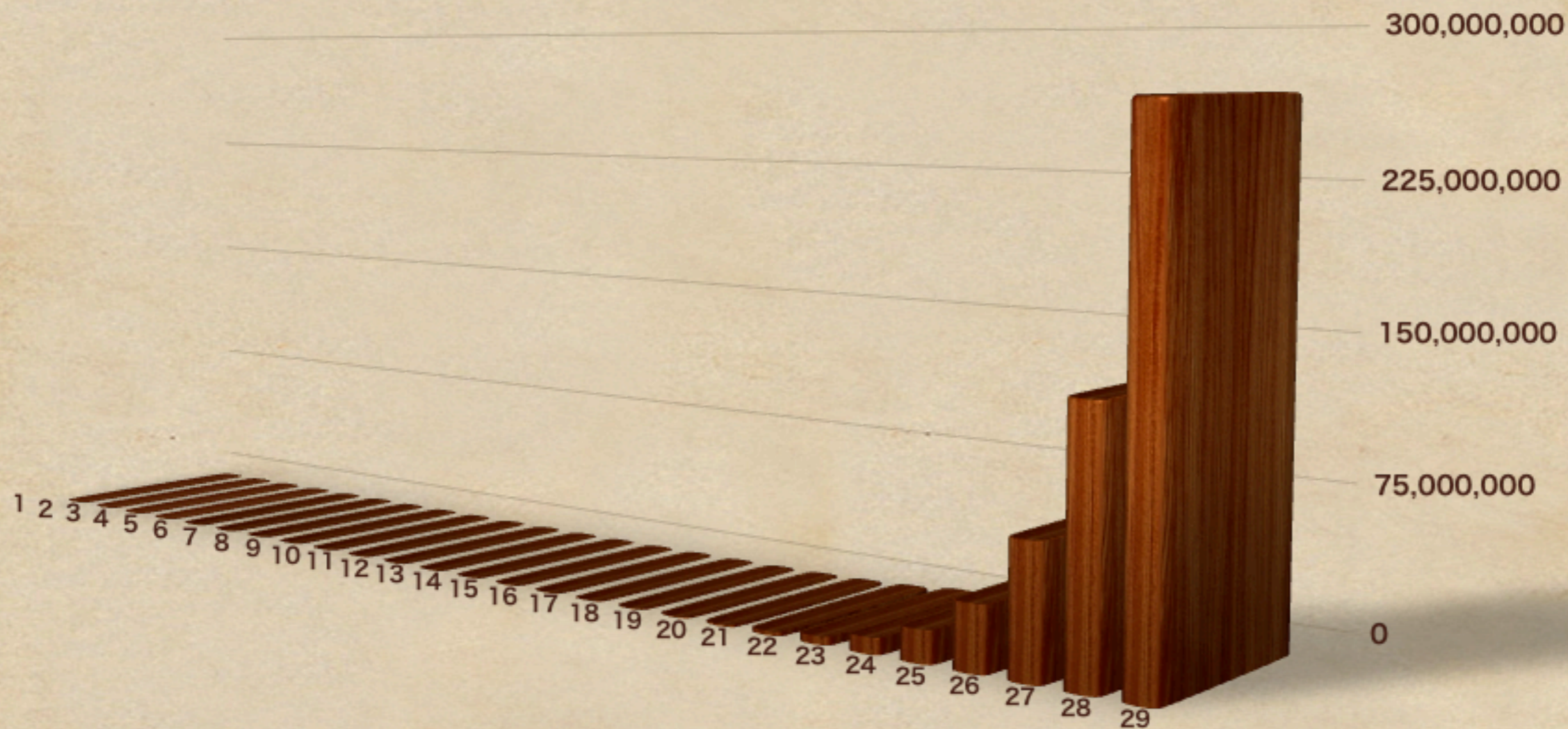
- ◆ 共感性
- ◆ ユーモア
- ◆ 人間的な勇気
- ◆ チャーミングであること
- ◆ セクシーであること
- ◆ せっかくの文化を享受しようよと呼びかけているように文化的でクリエイティブであること

草の根メディア「口コミ」

- ◆ 1日目に「あることを知っている」ひとりの人がいました。
- ◆ 2日目そのひとりの人は「あること」を別のひとりの人に伝えます。
- ◆ 3日目それぞれがまた別のひとりに伝えます。
- ◆ 毎日ひとりのひとりに全員が伝えていったら。「あること」を日本全国の人を知るのは何日目でしょう。日本の人口は2億2700万人です。

口コミの威力「28日理論」

最初はたったひとりでも28日で日本全人口が知ることになる



1	1
2	2
3	4
4	8
5	16
6	32
7	64
8	128
9	256
10	512
11	1024
12	2048
13	4096
14	8192
15	16384
16	32768
17	65536
18	131072
19	262144
20	524288
21	1048576
22	2097152
23	4194304
24	8388608
25	16777216
26	33554432
27	67108864
28	134217728
29	268435456

ピースアドCM

- ◆ カンヌ広告祭受賞作品
- ◆ ほっとけない世界のまずしさ

「武器」と「メディア」は双方「取り扱い注意」

- ◆ 武器もメディアもシビリアンコントロールしていかななくてはならない。
- ◆ 武器や軍隊をシビリアンコントロールするより、いったんそうでなくなってしまったメディアを再びシビリアンコントロールする方が難しいかもしれない。→日本の民主主義が試されている

火種と火消しの網

- ◆ 戦争は突然起こるのではない。メカニズムがある。
- ◆ 戦争には火種と火消しがある。
- ◆ このことが一般的には知られていない。
- ◆ 火種を消す技術もかなり発達してきた。
- ◆ 火種を監視し必要なタイミングで資金調達し火消しを送り込む連携動作のネットワークを早急に構築する必要がある。
- ◆ <http://www.cmi.fi/>
- ◆ <http://www.peacedirect.org/>

Let's build our city on peace